

令和4年度 にいがた市民大学 実施概要(案)について

概要

対象	新潟市に在住・在勤・在学する方
定員	各講座 前期:85人 後期:20人 ※応募者多数の場合抽選。後期ゼミナールを実施しない講座あり。 後期については、当該講座の前期受講者から別途募集する。
会場	新潟市生涯学習センター(クロスパルにいがた)ほか
学習方法	前期:講義10回または5~6回 後期:ゼミナール回数未定(前期受講者対象)
受講料	1講座につき前期:10,000円または5~6,000円 後期:ゼミナール回数×1,000円 U30学割:29才以下の学生は半額で受講可。
申込み方法	募集案内パンフレットに記載の受講申込み書に必要事項を記入後、直接、お持ちいただくか、郵便又はFAXで、にいがた市民大学事務局あてにお送りいただく。ホームページやスマートフォンからも申込み可能。
その他	新型コロナウイルス感染症の状況や講師の都合により、講座の中止または延期、内容が変更となる可能性がある。また、講座の実施形態は、対面講義又はオンライン講義となる。 前期講座の1回目に関講式を行う。

受講の流れ

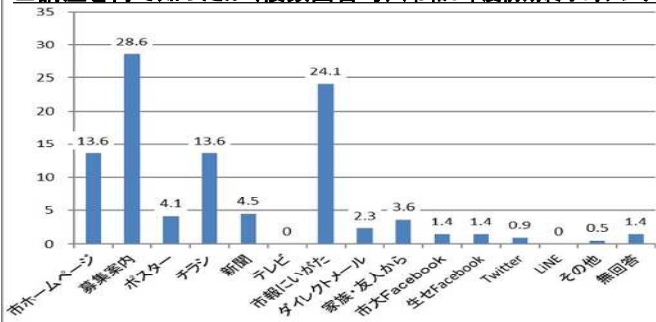
- 3月 募集・広報スタート
申込み開始
(申込み期間:4月初旬~5月中旬※消印有効
申込み状況によっては、5月末まで延長する場合がある。)
- 5月下旬 受講決定、受講料納入
- 6月 前期講座スタート(5講座)
- 9月 前期講座スタート(1講座) 前期講座終了(5講座)
70%以上出席した方には、修了証書交付。
- 10月 後期ゼミナールスタート(3講座予定) …開始時期は講座により異なる。
各ゼミナールの第1回目に、オリエンテーションを行う。
- 翌年3月 後期ゼミナール終了
70%以上出席し、修了レポート提出、又は学習成果発表を行った方には、後期修了証書交付。

令和4年度 にいがた市民大学広報計画（案）

1. 広報手段

- ・募集案内
- ・市報にいがた
- ・チラシ・ポスター
- ・市ホームページ
- ・ダイレクトメール
- ・SNS (Facebook、Twitter、LINE)
- ・新聞
- ・その他（テレビ、雑誌等）

■講座を何で知ったか(複数回答可)(令和3年度前期終了時アンケート)



2. 募集案内冊子等配布先(各講座共通)

施設区分	配布箇所	備考
新潟市公共施設	市役所・各区役所・出張所 公民館・図書館・コミュニティセンター 美術館等文化施設 各体育施設・その他公共施設(いくとぴあなど)	
新潟県公共施設	新潟県公共施設 (財)新潟県国際交流協会	
教育機関	大学・専門学校・高校 カルチャーセンター	
その他	書店、献血ルーム、日帰り入浴施設 郵便局、銀行 メディアシップ、複合ショッピング施設 記者クラブ、商工会議所、道の駅(ふるさと村など)	

3. 各講座、公開講座チラシ配布先

令和4年度

講座名	個別配布先（案）
脱炭素社会(カーボンニュートラル)入門	・新潟商工会議所・新潟青年会議所・中央区内の中学校
地域で始まる「孤立」から「支え合い」へ	・子育て支援センター・児童センター・公民館子育て支援サークル・NPO法人(フードバンク等) ・こども食堂・若者支援センター ・地域教育コーディネーター・民生委員・保健福祉センター・地域団体(コミ協など)
日本の文化と季節の行事	・文化施設(文化会館、博物館等)・国際友好会館・新潟市民茶会実行委員会・茶道・華道関係団体
佐渡島の金山～世界に誇る文化遺産の価値を学ぶ～	・文化施設(文化会館、新潟県博物館協議会)・観光施設・観光関係事業所・佐渡料理飲食店・市民の会
睡眠の科学～心安らぐ眠りを求めて～	・病院・保健所・医師会・歯科医師会・薬剤師会・健康医学予防協会 ・労働衛生医学協会・健康管理協会・新潟県保健衛生センター・スポーツジム ・県スポーツ医科学センター・地域包括支援センター・保険会社
暮らしに役立つ工学の最先端	・新潟商工会議所・新潟青年会議所

【参考】令和3年度

講座名	個別配布先
つながりから見えるアジアの姿と未来	・新潟青年会議所・国際友好会館・交際交流協会 ・国際系大学・市内にある各領事館・環日本海経済研究所
ヒトにも自然にもやさしい街中の移動を考えよう	・都市交通関係部署・自転車関係団体(新潟市サイクリング協会等) ・自転車専門店・環境団体
認知症とともに～安心して暮らせる社会づくり～	・病院・医師会・薬剤師会・保健所・保険会社 ・自治会・民生委員・地域団体(コミ協など)・地域包括支援センター・新潟介護予防協会
ミュージアムから見た新潟	・文化施設(文化会館、博物館等)・書店
皆で感染症を考えよう	・新潟県立がんセンター・病院・保健所・健康医学予防協会 ・労働衛生医学協会・健康管理協会・医師会・薬剤師会 ・スポーツジム・県スポーツ医科学センター